

株式会社 丸大 大滝商店 様

試験結果報告書

一般財団法人 新潟県環境分析センター

〒950-1145 新潟市江南区祖父丸野33番地1
TEL(025)284-6500 FAX(025)284-0022



検査責任者	大滝 晴恵	
-------	-------	--

1. 目的

抗菌剤を添加した食品包装用の筐の抗菌効果を試験した。

2. 依頼日

平成25年1月30日

3. 試験品

- ① ブランク(筐なし)
- ② 抗菌剤を添加した筐

4. 試験方法

密閉容器の蓋の内側中央に、針金をビニールテープで取り付け、 $10^5 \sim 10^6$ /mLに調製した大腸菌菌液1mLを接種した滅菌済みガーゼ(大きさ約10cm×10cm)を取り付けた。試験品を容器内に3枚敷き、密閉後、 $35 \pm 1^\circ\text{C}$ 、相対湿度90%以上で 24 ± 1 時間培養した。培養後、ガーゼをSCDLP培地10mLで洗い出し、寒天平板培養法($35 \pm 1^\circ\text{C}$ 、40～48時間培養)により生菌数を測定した。

試験に用いた試験品等の概要を表-1に示す。

表-1 試験に用いた試験品、容器及び菌液の概要

区分		①	②
試験品	種類	ブランク	筐(抗菌剤添加)
	枚数	—	3枚
試験容器	種類	(本体・蓋)ポリプロピレン (止め具)ABS樹脂 (パッキン)シリコーンゴム	
	容量	3.2 L	
供試菌	大腸菌	<i>Escherichia coli</i> ATCC8739	
菌液の摂取量		1mL	
菌液の生菌数 ^{※1}		3.8×10^5 /mL	

※1 1/500NB培地で調整した。

5. 試験結果

菌液を接種したガーゼを10mLのSCDLP培地で洗い出し、寒天平板培養法にて生菌数を測定した。試験結果を表-2に示す。

表-2 試験に用いたガーゼの生菌数測定結果

試験菌	測定	区分	ガーゼ1枚当たりの生菌数(/mL)			
			測定-1	測定-2	測定-3	平均値
大腸菌	接種直後	①	4.8×10^5	4.0×10^5	4.2×10^5	4.3×10^5
	35°C 24時間後	①	1.6×10^4	1.6×10^4	4.2×10^4	2.5×10^4
		②	<10	<10	<10	<10

以上

株式会社 丸大 大滝商店 様

試験結果報告書

一般財団法人 新潟県環境分析センター

〒950-1145 新潟市江南区祖父丸野53番地1
TEL(025)284-6500 FAX(025)284-0022



検査責任者	大瀧 晴恵	
-------	-------	--

1. 目的

抗菌剤を添加した食品包装用の笹の抗菌効果を試験した。

2. 依頼日

平成25年2月7日

3. 試験品

- ① ブランク(笹なし)
- ② 抗菌剤を添加した笹

4. 試験方法

密閉容器の蓋の内側中央に、針金をビニールテープで取り付け、 $10^5 \sim 10^6$ /mLに調製した大腸菌菌液1mLを接種した滅菌済みガーゼ(大きさ約10cm×10cm)を取り付けた。試験品を容器内に1枚敷き、密閉後、 $35 \pm 1^\circ\text{C}$ 、相対湿度90%以上で 24 ± 1 時間培養した。培養後、ガーゼをSCDLP培地10mLで洗い出し、寒天平板培養法($35 \pm 1^\circ\text{C}$ 、40～48時間培養)により生菌数を測定した。

試験に用いた試験品等の概要を表-1に示す。

表-1 試験に用いた試験品、容器及び菌液の概要

区分		①	②
試験品	種類	ブランク	笹(抗菌剤添加)
	枚数	—	1枚
試験容器	種類	(本体・蓋)ポリプロピレン (止め具)ABS樹脂 (パッキン)シリコーンゴム	
	容量	3.2 L	
供試菌	大腸菌	<i>Escherichia coli</i> ATCC8739	
菌液の摂取量		1mL	
菌液の生菌数 ^{※1}		2.2×10^6 /mL	

※1 1/500NB培地で調整した。

5. 試験結果

菌液を接種したガーゼを10mLのSCDLP培地で洗い出し、寒天平板培養法にて生菌数を測定した。試験結果を表-2に示す。

表-2 試験に用いたガーゼの生菌数測定結果

試験菌	測定	区分	ガーゼ1枚当たりの生菌数(/mL)			
			測定-1	測定-2	測定-3	平均値
大腸菌	接種直後	①	2.1×10^6	2.2×10^6	2.3×10^6	2.2×10^6
	35°C 24時間後	①	2.1×10^5	1.0×10^5	2.9×10^5	2.0×10^5
		②	<10	3.0×10	<10	1.0×10

以上